

☆世 界

不 織 布**年率 10%で拡大するジオテキスタイル市場**

市場調査会社の Transparency Market Research がまとめた最近のレポートによると、世界のジオテキスタイル市場は 2011 年の 32 億^{ドル}から 2018 年には 64 億^{ドル}と、この間年率 10.3%の成長が見込まれる。数量ベースでは 19.04 億^{m²}から 33.98 億^{m²}へ、同 8.6%の成長が予想されている。

BRICs を中心とした道路建設での需要が世界需要の拡大を牽引する。一方でポリプロピレン、ポリエステル等の素材の価格上昇が、需要の抑制要因として働く見通しである。

2011 年では不織布製ジオテキスタイルが全体の 6 割を占めるが、今後は織物製ジオテキスタイルが急成長する見込み。道路建設が最大市場で、2011 年では 15 億^{m²}であった。地域別には、欧州は 2018 年には 16.48 億^{m²}と全体の 48.5%を占める。

不 織 布**PGI、Fiberweb 買収を申し入れ**

米国の不織布大手 Polymer Group (PGI) (本社 Charlotte, NC) が、英国の大手不織布メーカーFiberweb plc (本社 London) に買収を申し入れた。Fiberweb の取締役会は、この申し入れを受け入れることを株主に推奨する姿勢を見せている。

PGI は年商 12 億^{ドル}の売上で世界第 4 位の不織布メーカー。医療・衛材、ワイプ、産業用を中心に不織布を製造。米国 (Benson, NC、 Mooresville, NC、Waynesboro, VA、Clackamas, OR)、カナダ、南米、欧州、中国に工場を有し、従業員は 3,000 人を超える。

一方、Fiberweb は米国、欧州、中国、インドに工場を有し、不織布やジオテキスタイルを製造している。売上は 4 億 6,500 万^{ドル}と世界第 9 位。この買収が成功すると、PGI は Freudenberg (売上 14.8 億^{ドル}) を抜き、売上で世界最大の不織布メーカーとなる。

☆中国

合繊原料

陽煤化工、EG工場新設へ

陽煤化工は、河北省深州市に年産22万トンの規模のEG工場を新設する。合弁会社を設立し、同社の傘下企業2社が72.8%を出資、残りを投資ファンドの中盛郵新投資管理が出資する。総投資額は約11億元の見込み。石炭を原料として使用する計画である。

☆バングラデシュ

縫製産業

縫製業への投資、5年間で71%増へ

ジェトロの通商弘報によると、バングラデシュの縫製品は、同国の主要輸出品として成長を続けている。2012年の輸出は、布帛製品とニット製品が併せて191億ドルと、輸出全体の約8割を占めた。

輸出加工区（EPZ）への累積投資額は27.5億ドルに達し、2008年から5年間で41.7%増となった。2012年時点の最大の投資国は韓国で、次いでバングラデシュ、中国、日本と続く。また同期間中の縫製業への投資は71%増となった。

EPZへの累積投資額で繊維業が占める割合は73%（20億ドル）で、内訳は衣料品33%（9.1億ドル）、紡織18%（5億ドル）、副資材・アクセサリ12%（3.3億ドル）、ニット製品8%（2.2億ドル）、タオル2%（5,500万ドル）となっている。また、繊維業に比べて占める割合は低い靴・皮革製品分野への投資も増加しており、投資額は前年度比15.3%増の1.6億ドルとなった。

同国は、4月に縫製工場が入居するビルが倒壊して多数の死者を出した事件以降、各国から人権と安全面に注目が集まっている。この問題に対し米国は同国に対する特惠関税の供与を停止するという措置を取る一方、最大の輸出先であるEUはバングラデシュを引き続き調達拠点として活用する意向を示している。一例として、H&M、ベネトン、カルフルを始めとする欧州系の大手衣類企業70社が縫製工場の安全性強化に取り組む協定に署名するなど、安全面でのリスクに対し業界全体で取り組む姿勢を見せている。

（以上）